

ヨーネ病発生農場のパターン別分類ごとの「適切な飼養衛生管理」の実施状況

分類	農場数	割合	実施状況	要領第3の2の(1) 子牛の早期の成牛群 (母牛含む)からの 隔離		要領第3の2の(2) 初乳の清浄確認もしく は代用初乳の使用 の徹底		要領第3の2の(3) 分娩牛舎の清潔性の 維持		要領第3の2の(4) 牛の排泄物の堆肥化 の徹底		要領第3の2の(5) 牛床、飼槽、ウォー ターカップの定期的 な洗浄・消毒の実施		要領第3の2の(6) 農場入口への消毒薬 散布、牛舎専用長靴 の設置、踏み込み消 毒槽の設置		要領第5の3 患畜確認時の牛舎等 の消毒と糞尿の適切 な処理		
				割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合	割合					
全国	① 最初の摘発 後、摘発なし	352	60%	○	174	49%	102	29%	186	53%	193	55%	201	57%	189	54%	217	62%
				×	41	12%	53	15%	8	2%	9	3%	6	2%	33	9%	12	3%
				不明	137	39%	197	56%	158	45%	150	43%	145	41%	130	37%	123	35%
	② 最初の摘発 後、1年間は 摘発がある が、その後3 年間摘発なし	76	13%	○	22	29%	9	12%	27	36%	24	32%	27	36%	29	38%	32	42%
				×	11	14%	10	13%	3	4%	1	1%	2	3%	3	4%	1	1%
				不明	43	57%	57	75%	46	61%	51	67%	47	62%	44	58%	43	57%
	③ 最初の1年間 は摘発がない が、その後摘 発あり	41	7%	○	7	17%	5	12%	9	22%	10	24%	11	27%	10	24%	9	22%
				×	3	7%	3	7%	2	5%	1	2%	0	0%	2	5%	2	5%
				不明	31	76%	33	80%	30	73%	30	73%	30	73%	29	71%	30	73%
	④ 最初の1年間 に摘発があり、 その後も 摘発がある	121	21%	○	33	27%	20	17%	26	21%	35	29%	25	21%	32	26%	33	27%
				×	13	11%	18	15%	7	6%	2	2%	6	5%	7	6%	3	2%
				不明	75	62%	83	69%	88	73%	84	69%	90	74%	82	68%	85	70%
	⑤ 対策継続中	438	242/438事例 (55%) は対策期間3年以内 321/438事例 (73%) は対策期間5年以内	○	247	56%	169	39%	268	61%	280	64%	283	65%	285	65%	292	67%
				×	59	13%	106	24%	34	8%	8	2%	22	5%	31	7%	17	4%
				不明	132	30%	163	37%	136	31%	150	34%	133	30%	122	28%	129	29%